

にじいろ通信



大空を映す水田の大きな水鏡に初夏の訪れを感じます。6 月は、駆け足で過ごした新学年のペースも一段落。しっとり梅雨の雨を受けながら、ゆっくり落ち着いた日常のペースに整えていきたいですね。



伝え合うことについて

先日、生涯学習センターの一室で開催されている「もとみや日本語教室」にお邪魔しました。外国から本宮市に転入された母国語の異なる方達を対象に、日本語で日本語を学べる場として、有志のボランティアの方たちによって運営されています。しばしの交流の時間を持つ中で、すっかり日本語がお上手な外国籍の参加者の方のお話が印象的でした。日常生活は不自由なく必要なことを日本語でやりとりしているのですが、細かいニュアンスや、文化の違いで理解しづらい内容もあり、わからないことを相手に伝えられないまま戸惑うことがよくあるのだそうです。

この会に参加して、私達がコミュニケーションをとる方法としてなにげなく使っている「ことば」で伝え合うことの大切さについてふり返り考えることができました。母国語のちがいでだけでなく、聴覚の課題を抱えている方や、長い話を聴き取ることが難しい方も身近にたくさんいらっしゃいます。市内の各学校に在籍している子ども達の中にも、「ことば」による伝え合いの難しさを感じている子ども達は意外と多いです。伝えたつもりになっていて、実は伝わっていないことも多いかもしれません。

本宮市教育委員会では、基本理念に「つながる共育のまちもとみや」を掲げ、基本方針の中には「人とのかかわりを通した豊かな心の育成」「人権を大切にし、お互いを認め合う心など共に生きる力の育成」が示されています。私達スクールソーシャルワーカーもまた「孤立の早期発見と防止」を目的に活動しています。

みなさんも日頃の「伝え合い」について、もう一度見直してみませんか？コミュニケーションがうまくとれないと感じている人と、意識して向き合い、気持ちを伝え合ってみてはどうでしょうか。「ことば」の選び方、声の大きさや語る速さ、表情や視線、身振りや手振り……。工夫してみると、お互いの理解が深まり、更により関係ができていくかもしれません。お互いを認め合える環境は、だれもが住みやすく生きやすい場であり、子どもたちのよりよい育ちを支える土壌となっていくでしょう。



6月の主な学校訪問巡回予定

担当者：*…五十嵐 ♪…大久保 ※外出…他施設、家庭訪問等
 時間帯： 午前 / 午後 (時間帯は各園、各校調整いたします)



日	月	火	水	木	金	土
				1 * : / 糠小 ♪ : 白岩小 / 外出	2 * : / 二中 ♪ : 外出 / 外出	3
				4	5 * : 外出 / 五百川幼保 ♪ : 外出 / 五百川幼保	6 * : / 外出 ♪ : 外出 / 外出
11	12 * : 白沢保 / 外出 ♪ : 白沢保 / 外出	13 * : 岩根小 / 岩根小 ♪ : /	14 * : / 外出 ♪ : 白中 /	15 * : / 外出 ♪ : 外出 /	16 * : 外出 / ♪ : 外出 /	17
18	19 * : 外出 / ♪ : まゆみ小 / 一中	20 * : / ♪ : 白岩小 /	21 * : / 糠沢小 ♪ : 外出 / 外出	22 * : / 五百川小 ♪ : 和田小 / 和田小	23 * : / ♪ : 外出 / 外出	24
25	26 * : 二中 / 外出 ♪ : / 外出	27 * : 外出 / ♪ : 本宮小 / 本宮小	28 * : 白中 / ♪ : 白中 /	29 * : 外出 / 外出 ♪ : 外出 / 外出	30 * : 岩根小 / 岩根小 ♪ : / 外出	

お気軽にお問い合わせ・ご相談ください。

連絡先: 本宮市教育委員会 幼保学校課(本庁 2 階)

電話 24-5445(内線1247) / E-mail: ssw@city.motomiya.lg.jp

スクールソーシャルワーカー(五十嵐・大久保)